第34号

NPO法人　「認証者数 12/4現在　293人」

茨城県防災士会　だより

発 行 日： 2021年12月24日

発行元　特定非営利活動法人
茨城県防災士会
責任者　理事長
加瀬　孝雄

緊急事態 解除に伴い、各種の行事が 動きだしました！

長らく続いた緊急事態宣言が9月30日をもって全都道府県で解除され、地域行事が動き出したので以下の通りその活動内容を報告する。この間、任に当たられた防災士の皆さんの気苦労に敬意を表する。

いばらき防災大学への講師派遣

令和3年度「いばらき防災大学（水戸会場」での①気象庁ワークショップ、②防災士の役割、講義に茨城県防災・危機管理部からの講師派遣依頼を受けて、当防災士会から任に当たるべく対応をした。

担当は、10月３日、24日開催の上記①、②で、会場はいずれも茨城県トラック協会（水戸市）にて。
（上写真は３日の気象庁ワークショップ会場風景）
135名が受講、スタッフとして防災士９名が与えられた持ち場を担当し無事終了した。
今回はグループ討議が無かったこと、救急救命講座が省かれたこと等にて、ぼうさい大学修了者からの法人加入申し込みが見られていない。
担当防災士：加瀬孝雄、小川欽也、山根実、船橋淳宏、染谷吉明、田村静子、野上大介、松井秀夫、岡野博、（事業実施報告書より引用）

東海第二原電視察研修レポート

研修事業の目玉として企画された「東海第二発電所」の視察・研修は、11月20日、12月11日と２回に分け、延べ55名が参加。東日本大震災の福島原発事故を生かした同発電所の安全性の向上対策の状況を学んだ。
・日本原子力発電㈱の生い立ちと福島原電事故を教訓とした安全性向上対策、特に冷却に必要な電源確保に向けた防潮堤の建設等現場視察。

北関東協議会被災地研修

防災士会北関東連絡協議会主催による令和3年度被災地支援研修会は、10月29日、30日の２日間にて実施。
日程が急に決まったことで、当防災士会からの参加

（参加者集合写真：陸前高田市にて）

３名、栃木県含め総勢18名であった（群馬県不参加）。陸前高田市津波伝承館、大船渡市復興市街地、石巻市立大川小学校遺跡・大川震災伝承館等を見学した。

（大川小遺構全景：2枚を張り合わせ）

特に、大川小では総児童数108名の内84名が犠牲となり、釜石の「津波の教え」を生かした小・中生全員無事避難出来た事とは大きな違いであった。（報告所見より）

現場には金属探知の観点より機器所持不可につき、説明会場の風景を示す（上写真）。

・放射線・放射能の基礎知識。・避難計画の状況説明を受け、目に見えない災害への備えの必要性を体験した。

対外活動（各地の講演会等含む）記録

●滑川地区自主防災会役員訓練

実施日時：令和3年10月24日（日）、10時45分～
実施団体：滑川地区自主防災会
実施場所：日立市滑川交センター
概要：①自主防災組織の有り方と日頃の活動
②防災訓練とマンネリ化への対応

③自主避難所の開設について
課題：もう少し時間が必要。（40分間の為）
協力防災士名 福地壽之、柴田美智子、小室太３防災士。

●結城市発災時初動対応向上訓練

実施日時：令和3年11月25日（木）、13時30分～
実施団体：結城市役所防災安全課
概要：市内で震度６強の地震発生時の発災初動期の災害対策本部の対応能力、的確な情報伝達の向上を図ることを目的に実施。

市立結城小学校体育館を避難所とし感染対策に留意した避難所開設風景（右）。
協力防災士名：安東正好、染野ユミ、笠島昇治、荻野悦男の４氏。

（ZOOM）：防災士会女性推防災推進委員会

●NPO法人日本防災士会女性防災推進委員会

運営委員会議事録より引用

- 開催日時：2021年11月10日（木）①19:00～19:50
  ②20:00～21:00
- 出席者：①②日本防災士会、理事・事務総長以下5名
  運営委員：①9名、②9名　　②委員11名
- 日本防災士会から、本推進委員会の活動計画、役割担当が示され、随時開催される見込み。
  なお、茨城支部として、横田信子、永倉喜代、西村正夫３氏が運営委員として登録されている。

茨城放送「防災のチカラ」収録に

茨城放送ラジオ放送「風水害からの避難、3密回避」の課題について、11月毎週火曜日の番組収録に対応。茨城放送局にて、横山松夫防災士が担当。
引き続き依頼があるも、当防災士会員保有ｽｷﾙ以外を除き対応継続としている。

北関東協議会ｽｷﾙｱｯﾌﾟ研修会の開催へ

- 開催日時：令和4年2月20日（日）13:00～16:00
- 開催場所：栃木県防災館（宇都宮市中里町248）
- ①講演：女性視点での防災、②防災体験学習
- 応募手続き：12月に終了

今後の研修会・講演会

開催予定日	主催団体又は会場	内　容
2022年1月27日	つくばみらい市谷原小	防災・減災に関する研修・訓練
2022年2月3日	土浦市モノづくり市民会議	～災害に備える～ 講演・ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ
2月4日	2/3:三中公民館・2/4:新治地区公民館	
2022年2月13日	阿見第一ふれあい地区館	みんなで考える防災教室 災害から命を守る
2022年2月19日	稲敷市教育委員会	避難所運営ゲーム（HUG）訓練
2022年3月5日	土浦市社会福祉協議会	ボランティア入門講座防災講演 防災講話、防災グッズ
いばらき防災大学（古河会場）2022年		
1月23日	茨城県	
2月6日	古河市生涯学習センター総和	気象庁ワークショップ
2月13日		防災士講義

＊コロナ禍において諸会議のWEB開催が進行の中、当防災士会の諸会議等に活用に向けた討議が理事会議題として意見交換され、WEB会議の円滑に向けた関連機器導入費用なり、活用頻度等について継続審議へ。総会時の会員多数参加への道筋を含めて継続討議される見込み。

新規HUGカード購入（案内）

この度、小学校生徒対象とした「ふりがな・イラスト入り」のHUGカードを購入した。
購入数は、カード１組（４グループ分）を３組準備。
企画研修部が一括管理し、エリアの要請を受けて貸し出すことした。下に事例を示す。

・ｲﾗｽﾄ、ﾌﾘｶﾞﾅ
家族の状況が一目で分かる
・わかりやすい言葉
・小学生にもわかりやすい

「裏面」ひらがなﾊﾞｰｼﾞｮﾝ

ホームページ委員会報告

今年度から運用開始したホームページをより良い物にすべく、編集委員の合同会議が、12月4日委員にて意見交換を行い、今後の利便性に向け意見集約行い、概要（以下のとおり。）を理事会へ報告。

（１）新着情報について
行政・茨城県の新情報を案内する。
理事長等以下理事が情報入手次第、情報共有し、広報部が掲載実行に向け着手する。

（２）活動概要について
報告記載方法をHP掲載転用できるよう工夫する。

（３）今後の各種講演会等の活動の扱い
「会員専用ページ」に掲載する。

（４）会員専用ページの扱い
別欄を設け、パスワードを設定する。
同日の理事会での承認を受けたので、2022年2月1日運用を目指す。手続き終了後、周知の予定。

(5) HPの活用・閲覧頻度を会員へｱﾝｹｰﾄの実施へ。

理事会開催状況報告

当法人の意思決定機関、理事会は、偶数月の第一土曜日に開催。定期報告・今後の活動課題の解消に向けた討議記録を議事録に取りまとめている。

●県北エリア会議報告

開催日時：11月3日（水・祝）13時～15時
開催場所：常陸太田市水府総合ｾﾝﾀｰ　ｴﾘｱ12名出席

・ﾏｲﾀｲﾑﾗｲﾝの研修会（逃げｷｯﾄﾞ使用）
・防災啓発資料紹介
・今後の課題：学習・交流の場として有意義も参加者が限定されている。お互いの活動・知識を積極的に発表出来る場としたい。　（右：会議場風景）

エリア通信

県北　会員数　35　名　エリア長　福地　壽之
日立市、常陸太田市、常陸大宮市、北茨城市、高萩市
大子町
・11月3日（水・祝）、エリア会議開催（別記）

県央　会員数　63　名　エリア長　山根　実
水戸市、ひたちなか市、那珂市、笠間市、小美玉市
茨城町、大洗町、城里町、東海村

県南央　会員数　51　名　エリア長　松井　秀夫
土浦市、牛久市、かすみがうら市、石岡市
阿見町、美浦村

県南東　会員数　41　名　エリア長　澤田　孝一
龍ヶ崎市、鹿嶋市、稲敷市、神栖市、潮来市、行方市
鉾田市、利根町、河内町

県南　会員数　50　名　エリア長　田中　寿
つくば市、つくばみらい市、守谷市、取手市
・2022年5月21日（土）利根川水防訓練、取手市河川敷にて

県西　会員数　53　名　エリア長　矢野　靖彦
結城市、筑西市、桜川市、下妻市、常総市、坂東市
古河市、境町、八千代町、五霞町

NPO法人茨城県防災士会　役員・エリア責任者名簿

	役職名	氏　名				氏　名				氏　名
役 員	理事長	加瀬　孝雄			理　事	福地　壽之		エリア長	県　北	福地　壽之
	副理事長	安東　正好			理　事	松井　秀夫			県　央	山根　実
	副理事長	横田　信子			理　事	永倉　喜代			県南央	松井　秀夫
	専務理事	田中　寿			監　事	斉藤　理吉			県南東	澤田　孝一
	理　事	小川　欽也			監　事	若林美智子			県　南	田中　寿
	理　事	澤田　孝一			顧　問	福島　末揮			県　西	矢野　靖彦

専門部：部署・役職名・氏名（2021.12.4 現在）

事 務 局	局 長	横田　信子
	次 長	
総 務 部	部 長	安東　正好
	副部長	矢野　靖彦
企画・研修部	部 長	小川　欽也
	副部長（企画）	松井　秀夫
	副部長（研修）	岡野　博
広報・機関誌部	部 長	田中　寿
	副部長（広報・機関誌）	福地　壽之
	副部長（ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ）	染谷　克明
経 理 部	部 長	澤田　孝一
	副部長	飯田　ふじ子
	副部長	野澤　明弘
女 性 部	部 長	永倉　喜代
	副部長	

なお、拡大理事会には理事・エリア長・顧問並びに専門部/副部長が出席の予定です。会員各位のご意見を各責任部署にお寄せください。

防災士会からのお願い

●年会費について

年会費は通常総会の案内時に同封の「振込票」にてお願いしております。8月末日、振込が確認されない方には、再度振込票を送付、10月に確認されない方は「年度休会扱い」とします。なお、２年連続の場合は退会届出提出の有無に関わらず、２年目年度末に「退会」扱いとします。従い、これ以降は何も連絡は致しません。

市町村防災ご担当の皆様へ

NPO法人茨城県防災士会は、各種の防災講演会、研修会の講師派遣、DIG（災害図上訓練）、HUG（避難所運営ゲーム）防災マップ作成などの指導を行っております。

講師の依頼等ご相談がありました場合は、下記までご連絡ください。

担当理事：小川 欽也（企画・研修部長）

☎：0294-53-7620　(090-1737-0010)

住所　〒316-0025 日立市森山町1-9-9　E-mail: ogawak012000@yahoo.co.jp

編集/文責：広報機関誌部長　田中　寿